

AOC GAMING



ユーザーマニュアル

C27G42ZE

AOC GAMING MONITOR

安全.....	1
各国の規格.....	1
電源.....	2
設置.....	3
清掃.....	4
その他.....	5
セットアップ.....	6
同梱品.....	6
スタンドおよびベースの取り付け.....	7
視聴角度の調整.....	8
モニターの接続.....	9
壁掛け設置.....	10
アダプティブシンク機能.....	11
HDR.....	12
調整.....	13
ホットキー.....	13
OSD設定.....	14
ゲーム設定.....	15
ピクチャー.....	17
設定.....	20
音声.....	21
OSD設定.....	22
情報.....	23
LEDインジケータ.....	24
トラブルシューティング.....	25
仕様.....	26
一般仕様.....	26
AOCモニターパネル画素欠陥ポリシー.....	27
プリセットディスプレイモード.....	29
ピンアサインメント.....	30
プラグアンドプレイ.....	31

安全

各国の規格

以下の小節では、本ドキュメントで使用されている各国の規格について説明します。

注記、注意、警告

本ガイドでは、テキストの一部がアイコンとともに太字または斜体で表示される場合があります。これらのテキストブロックは「注記」「注意」「警告」であり、次のように使用されます。



注記：「注記」は、コンピュータシステムをより効果的にご使用いただくための重要な情報を示します。




注意：「注意」は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避する方法を説明します。





警告：「警告」は、身体への危害の可能性を示し、その問題を回避する方法を説明します。


一部の警告は、異なる形式で表示され、アイコンが付かない場合があります。このような場合、警告の具体的な表示形式は規制当局により定められています。


電源

 モニターは、ラベルに記載されている種類の電源からのみ使用してください。ご自宅に供給されている電源の種類が不明な場合は、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 モニターには、3極接地プラグ（第3の接地端子付きプラグ）が装備されています。このプラグは安全機能として、接地された電源コンセントにのみ差し込むことができます。お使いのコンセントが3極プラグに対応していない場合は、電気工事士に正しいコンセントの設置を依頼するか、アダプターを使用して機器を安全に接地してください。接地プラグの安全目的を無効にしてはいけません。

 雷雨の際や長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。これにより、電圧サージによるモニターの損傷を防ぐことができます。

 電源タップや延長コードを過負荷にしてはいけません。過負荷は火災や感電の原因となることがあります。

 正常な動作を確保するため、このモニターは、100～240V AC、最小5Aと表示された適切に構成された受電口を備えたUL認定コンピューターでのみ使用してください。

 壁面コンセントは装置の近くに設置され、容易にアクセスできる場所にある必要があります。

設置

! モニターを不安定な台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上に置かないでください。モニターが落下した場合、人にけがを負わせたり、本製品に重大な損傷を与える可能性があります。メーカーが推奨する、または本製品付属のカート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルのみをご使用ください。製品の設置にあたっては、メーカーの指示に従い、メーカー推奨の取付アクセサリーを使用してください。製品とカートの組み合わせを移動させる際は、十分に注意してください。

! モニターキャビネットのスロットに物を押し込まないでください。内部回路部品が損傷し、火災や感電の原因となるおそれがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

! 本製品の前面を床に置かないでください。

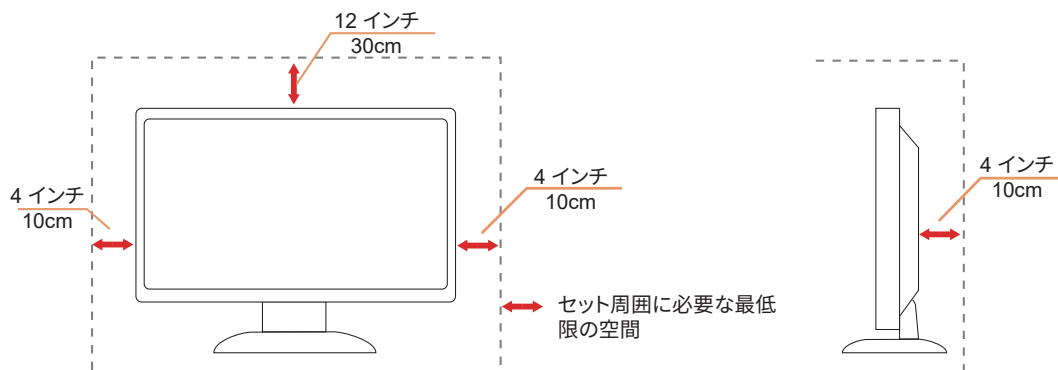
! モニターを壁または棚に取り付ける場合は、メーカー承認の取付キットを使用し、キットの説明書に従ってください。

! 下図のように、モニターの周囲に十分なスペースを確保してください。そうでないと、空気の循環が不十分になり、過熱によって火災やモニターの損傷を引き起こすおそれがあります。


! パネルがベゼルから剥がれるなどの損傷を防ぐため、モニターの下方への傾斜角度が -5 度を超えないようにしてください。下向きのチルト角が -5 度を超えた場合、モニターの損傷は保証の対象外となります。


モニターを壁またはスタンドに設置する際の、推奨されるモニター周囲の換気スペースを以下に示します。

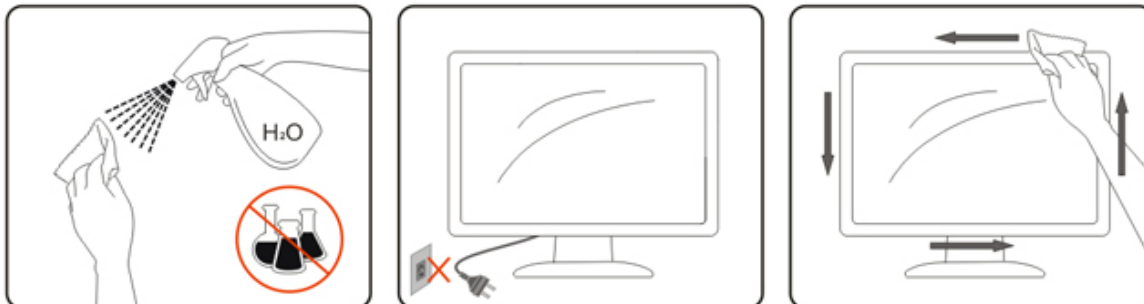
スタンド設置時



お手入れ


 キャビネットは、水で湿らせた柔らかい布で定期的に清掃してください。


 清掃時には、柔らかい綿布またはマイクロファイバー布を使用してください。布は湿らせてほぼ乾いた状態にしてください。液体が筐体内部に入らないように注意してください。





 製品を清掃する前に、電源コードを抜いてください。


その他

 製品から異常な臭い、音、または煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターにお問い合わせください。


 通気口がテーブルやカーテンなどでふさがれていないことを確認してください。

 動作中は、LCDモニターを激しい振動や強い衝撃のある環境に置かないでください。

 動作中または輸送中にモニターを叩いたり落としたりしないでください。

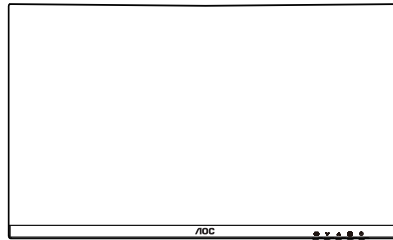
 電源コードは安全認証済みのものでなければなりません。ドイツ向けの場合は、H03VV-F、3G、0.75 mm²以上である必要があります。

その他の国・地域では、それぞれに適したタイプを適宜使用してください。

 イヤホンおよびヘッドホンから発生する過度な音圧は、聴力を損なうおそれがあります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が上昇し、音圧レベルが高くなります。

セットアップ

同梱品



Monitor

*

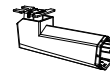


Quick Start Guide

*



Warranty Card



Stand



Base



Power Cable

*



HDMI Cable

*



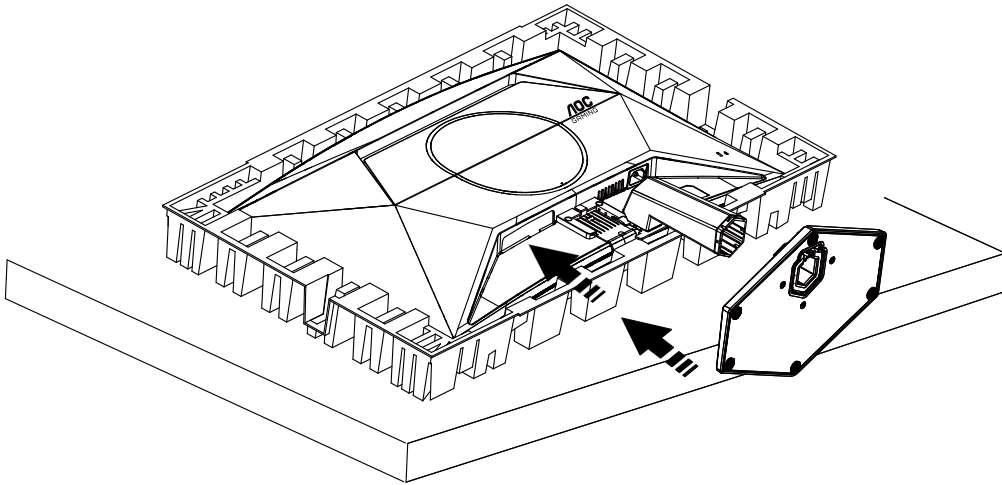
DisplayPort Cable

*すべての国・地域で、すべての信号ケーブルが同梱されているわけではありません。詳細については、現地の販売店またはAOC支社にお問い合わせください。

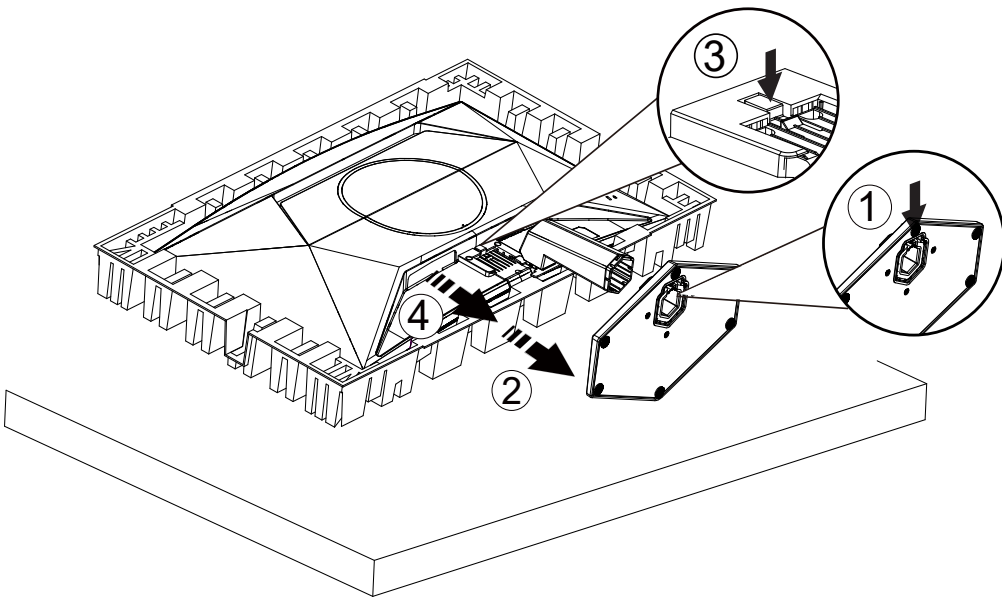
スタンドおよびベースの取り付け

以下の手順に従って、ベースの取り付けまたは取り外しを行ってください。

セットアップ:



取り外し:



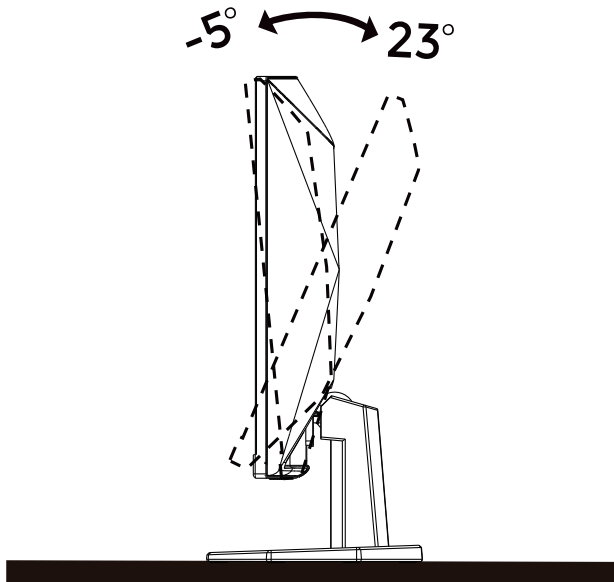
注：実際の製品デザインは図面と異なる場合があります。

視聴角度の調整

最適な視聴体験を得るには、画面全体に自分の顔が映る位置に座り、その後、個人の好みに応じてモニターの角度を調整することをおすすめします。

モニターの角度を変更する際は、モニターが倒れないようスタンドをしっかりと押さえてください。

以下のようにモニターを調整できます。



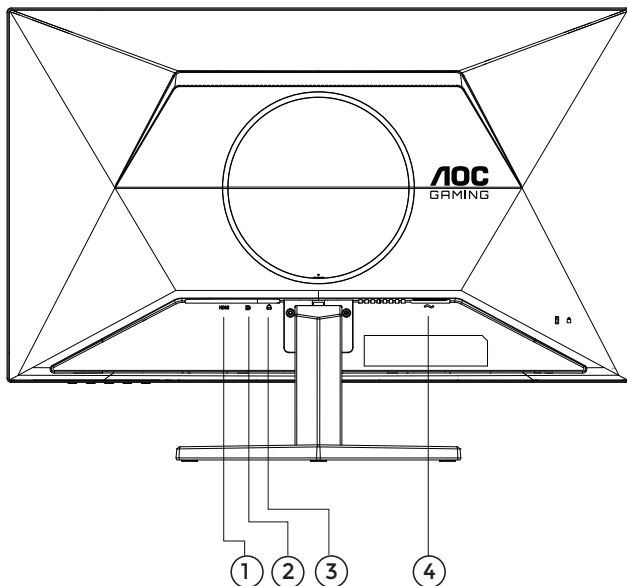
角度を変更する際は、液晶画面に触れないでください。LCD画面に触れると、損傷を引き起こす可能性があります。

⚠ 警告

- パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターが下向きに-5度を超えて傾かないようにしてください。
- モニターの角度を調整する際は、画面を押さないでください。フレーム部分のみを把持してください。

モニターの接続

モニターおよびコンピューター背面のケーブル接続：



1. HDMI
2. DisplayPort
3. イヤホン
4. 電源

PCに接続

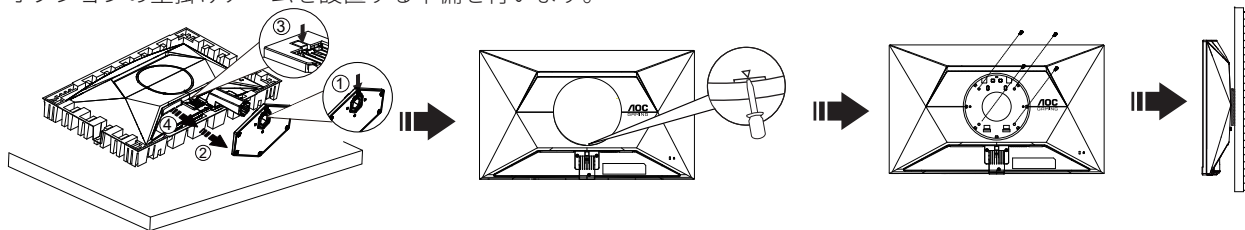
1. 電源コードをディスプレイ背面の端子にしっかりと接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源コードを抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルをコンピューター背面のビデオコネクタに接続してください。
4. コンピューターおよびディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターおよびディスプレイの電源を入れてください。

モニターに画像が表示された場合、インストールは完了です。画像が表示されない場合は、「トラブルシューティング」をご参照ください。

機器を保護するため、接続を行う前に必ずPCおよびLCDモニターの電源を切ってください。

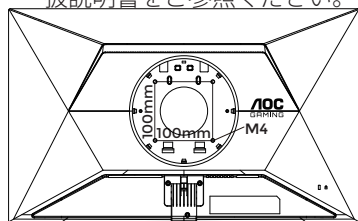
壁掛け設置

オプションの壁掛けアームを設置する準備を行います。

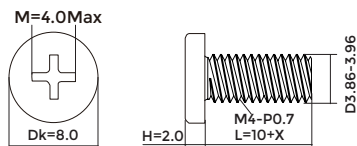



このモニターは、別途購入した壁掛けアームに取り付けることができます。この作業を行う前に、電源を切断してください。以下の手順に従ってください。

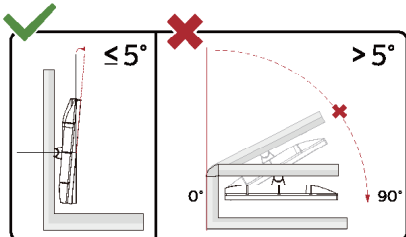
1. スタンド（台座）を取り外してください。
2. マイナスドライバーやその他の平らな工具をスロットに差し込み、背面カバーを開けてください。
3. 壁掛けアームの組み立ては、メーカーの取扱説明書に従って行ってください。
4. 壁掛けアームをモニター背面に取り付けてください。アームの穴とモニター背面の穴を合わせてください。
5. 4本のネジを穴に挿入し、しっかりと締めてください。
6. ケーブルを再接続してください。壁への取り付け方法については、オプションの壁掛けアームに同梱されている取扱説明書をご参照ください。



壁掛け用ネジの仕様：M4×(10+X)mm（X＝壁掛けブラケットの厚さ）



 **注：VESA規格の取り付けネジ穴はすべてのモデルには搭載されていません。詳細は販売店またはAOC公式窓口にお問い合わせください。壁掛け設置に関しては、必ずメーカーにご確認ください。**



* 表示されているデザインは実際の製品と異なる場合があります。

警告：

1. パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターが下向きに-5度を超えて傾かないようにしてください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さないでください。フレーム部分のみを把持してください。

アダプティブシンク機能

1. アダプティブシンク機能はDisplayPort/HDMIで動作します。
2. 対応グラフィックスカード：推奨リストを以下に示します。また、www.AMD.comにアクセスして確認することもできます。

グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vegaシリーズ
- Radeon™ RX 500シリーズ
- Radeon™ RX 400シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300シリーズ（R9 370/X、R7 370/X、R7 265を除く）
- Radeon™ Pro Duo（2016年モデル）
- Radeon™ R9 Nanoシリーズ
- Radeon™ R9 Furyシリーズ
- Radeon™ R9/R7 200シリーズ（R9 270/X、R9 280/Xを除く）

プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

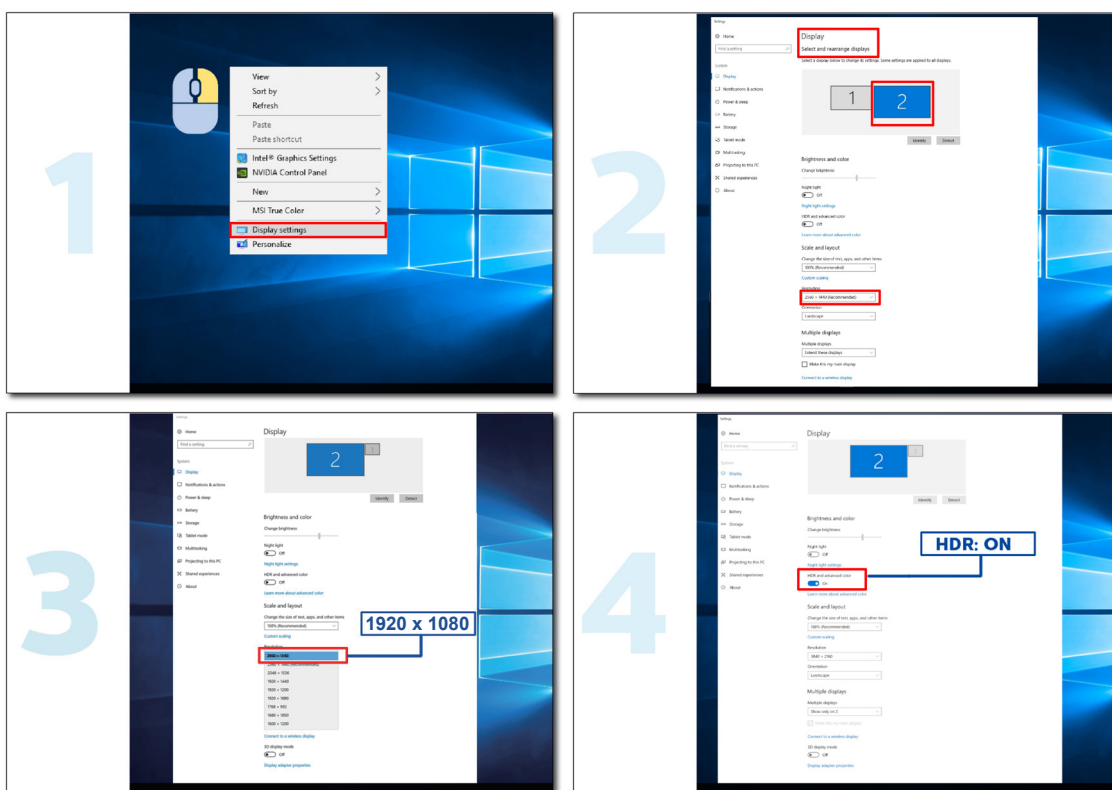
HDR

HDR10形式の入力信号に対応しています。

プレーヤーおよびコンテンツが対応している場合、ディスプレイはHDR機能を自動的に有効にすることがあります。お使いのデバイスおよびコンテンツの互換性については、デバイスメーカーおよびコンテンツプロバイダーにお問い合わせください。自動有効化機能を使用しない場合は、HDR機能を「OFF」に設定してください。

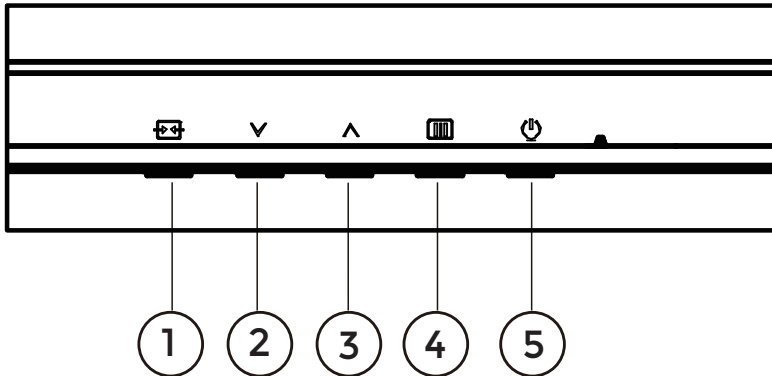
注：

1. Windows 10 バージョン1703より古いバージョンでは、DisplayPort/HDMIインターフェースに特別な設定は必要ありません。
2. Windows 10 バージョン1703では、HDMIインターフェースのみ使用可能で、DisplayPortインターフェースは機能しません。
3. 表示設定：
 - a. 表示解像度は1920×1080に設定されており、HDRはONにプリセットされています。
 - b. アプリケーション起動後、解像度を1920×1080（利用可能な場合）に変更すると、最適なHDR効果が得られます。



調整中

ホットキー



1	ソース／終了
2	ユーザーキー（ゲーミングモード）
3	ダイヤルポイント
4	メニュー／決定
5	電源

メニュー／決定

OSDを表示するか、選択を確定するには押してください。

電源

電源ボタンを押してモニターの電源を入れてください。

ダイヤルポイント

OSDが表示されていないとき、ダイヤルポイントボタンを押すとダイヤルポイントを表示／非表示にできます。

ユーザーキー（ゲーミングモード）

ユーザー設定“V”キーショートカットメニュー：ゲーミングモード／フレームカウンター
デフォルトはゲーミングモードです。

OSDが表示されていないとき、“V”キーを押してゲーミングモード機能を開き、次に“V”または“^”キーを押して、ゲームの種類（スタンダード、FPS、RTS、レーシング、ゲーマー1、ゲーマー2、ゲーマー3）に応じてゲーミングモードを選択します。

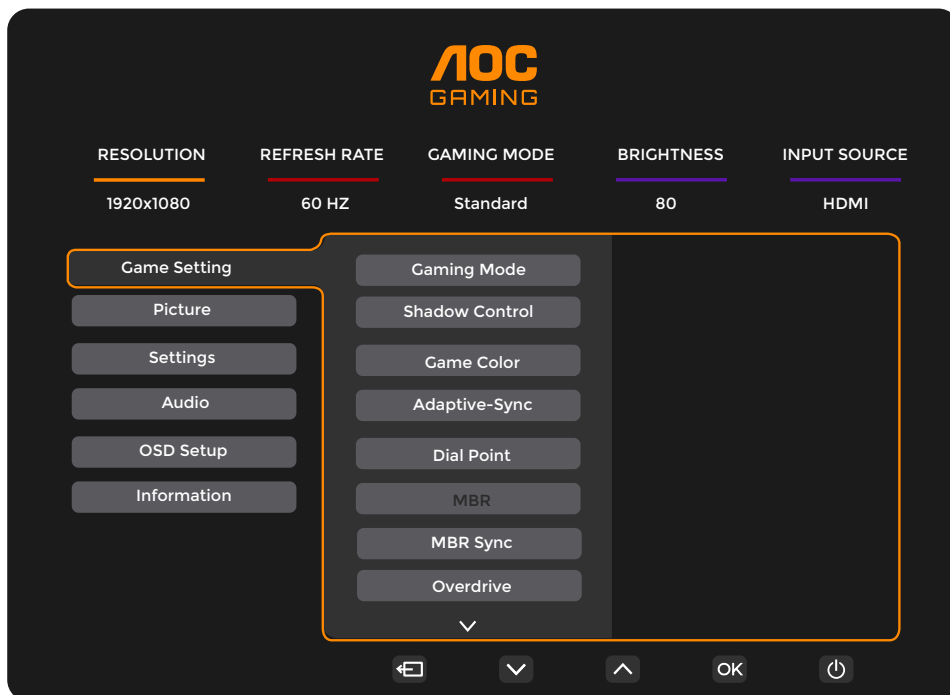
ソース／終了










OSDが閉じているとき、ソース／終了ボタンを押すとソースホットキー機能になります。

OSDメニューがアクティブなとき、このボタンは終了キーとして機能し、OSDメニューを終了します。

OSD設定

操作キーに関する基本的かつ簡潔な説明です。

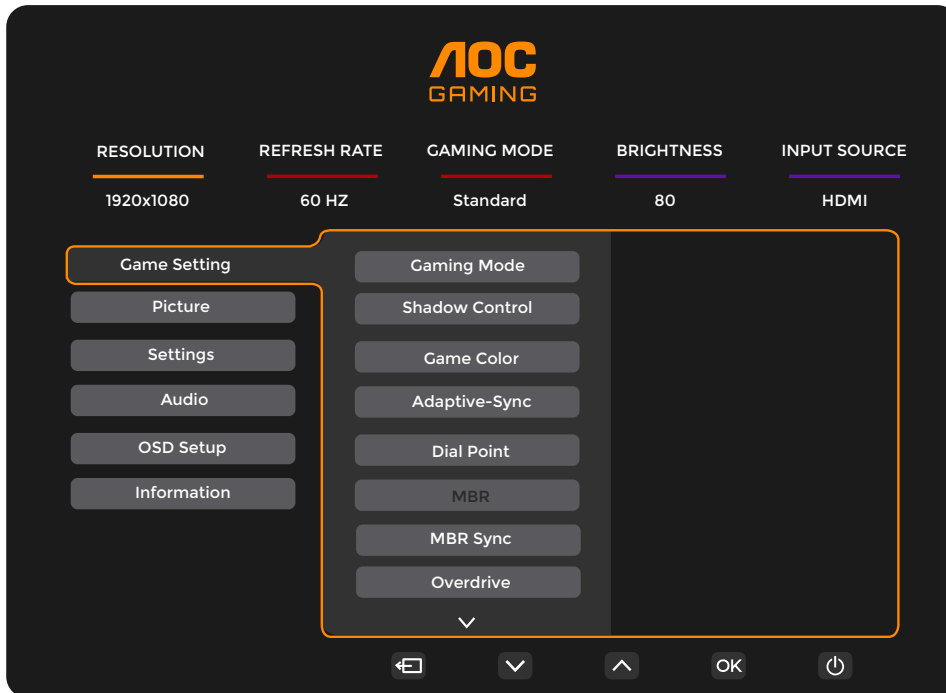


- 1). を押して  MENUボタンを押してOSDウィンドウを起動します。
- 2). を押してください。▼または▲を押して機能間を移動してください。目的の機能がハイライトされたら、 MENUボタン/OKを押して有効化してください。次に、▼または▲を押してサブメニューの機能間を移動してください。目的のサブメニュー機能がハイライトされたら、 MENUボタン/OKを押して有効化してください。
- 3). を押してください。▼または▲を押して選択した機能の設定を変更します。終了するには、 /  を押してください。他の機能を調整する場合は、手順2~3を繰り返してください。
- 4). OSDロック機能：OSDをロックするには、モニターの電源が切れている状態で  MENUボタンを長押ししながら、 電源ボタンを押してモニターの電源を入れてください。OSDのロックを解除するには、 MENUボタンを長押ししながら、 電源ボタンを押してモニターの電源を入れてください。

注意事項：

- 1). 本製品の信号入力が1系統のみの場合、「入力切替」項目は調整できません。
- 2). 入力信号の解像度がネイティブ解像度の場合、「画像比率」項目は無効になります。

ゲーム設定



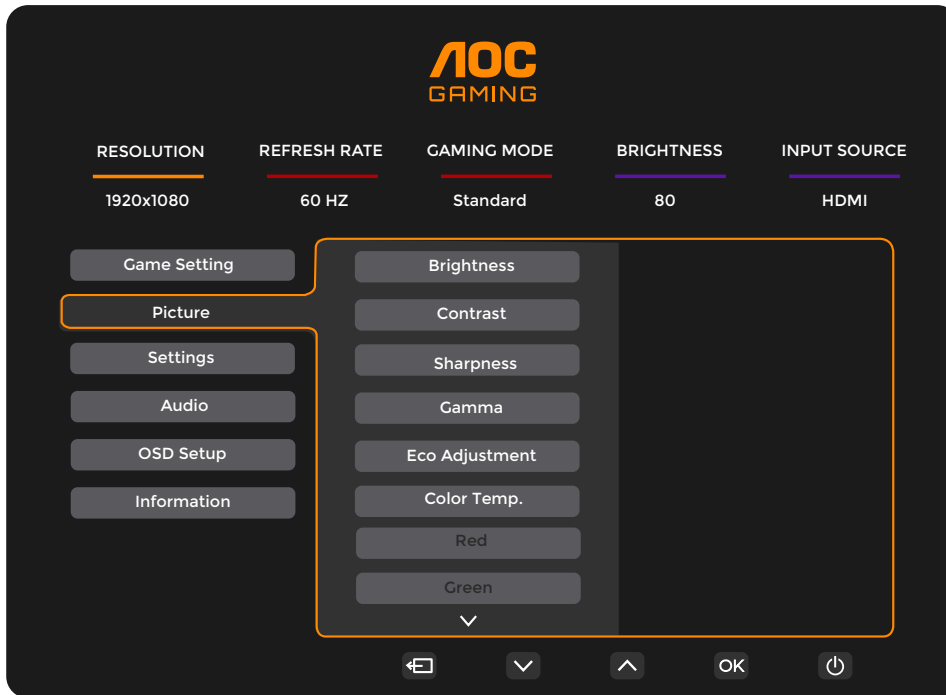
Gaming Mode (ゲームモード)	Standard (スタンダード)	適切なウェブとモバイルゲームに合わせ、可視性を向上させます。
	FPS	FPS (一人称シューティング) ゲーム用です。暗い画面で黒レベルのディテールを改善します。
	RTS	RTS (リアルタイム戦略) 用です。画質を上げます。
	Racing (レーシング)	レーシングゲーム用です。応答時間と彩度を最高度まで。
	Gamer 1 (ゲーマー 1)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 1 として保存できます。
	Gamer 2 (ゲーマー 2)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 2 として保存できます。
	Gamer 3 (ゲーマー 3)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 3 として保存できます。
Shadow Control (シャドウコントロール)	0-20	シャドウコントロールのデフォルトは 0 ですが、エンドユーザーは 0 ~ 20 の範囲で調整して、より鮮明な画像を得ることができます。画像が暗すぎて細部がはっきりと見えない場合は、0 から 20 まで調整すると鮮明な画像が得られます。
Game Color (ゲームカラー)	0~20	ゲームカラーは、より良い画像を得るために彩度を調整するための 0 ~ 20 レベルを提供します。
アダプティブシンク	Off (オフ) / On (オン)	Adaptive-Sync を有効化または無効化します。 Adaptive-Sync 実行リマインダー: Adaptive-Sync 機能を有効にすると、一部のゲーム環境でフラッシュが発生することがあります。
ダイヤルポイント	Off (オフ) / On / Dynamic (ダイナミック)	「Dial Point」(ダイヤルポイント) 機能は、一人称シューティング (FPS) ゲームを楽しむゲーマーが正確に照準を合わせられるよう、画面中央に照準用のインジケータを表示します。
MBR	0 ~ 20	動きぼけ削減を調整します。 MBR (モーションブラー低減) は、モーションブラーを低減するための 0 ~ 20 の調整レベルを提供します。 注: アダプティブシンクがオフで、リフレッシュレートが 75Hz 以上の場合に、MBR 機能を調整できます。
MBRシンク	Off / On	MBRシンク (モーションブラー除去) を無効または有効にします。 注: アダプティブシンクがオンで、入力信号が可変周波数の場合に、MBRシンク機能を調整できます。 かつ、フィールド周波数が 75Hz 以上である必要があります。

オーバードライブ	ノーマル	応答時間を調整します。
	ファスト	注：
	ファスター	1. オーバードライブを「ファストテスト」に設定すると、表示画像がぼやける場合があります。好みに応じて、オーバードライブのレベルを調整するか、オフにできます。
	ファストテスト	2. 「エクストリーム」機能は、アダプティブシンクがオフで、リフレッシュレートが75Hz以上の場合に使用可能です。
	エクストリーム	3. 「エクストリーム」機能をオンにすると、画面の明るさが低下します。
フレームカウンター	オフ/右上/右下/左上/左下	選択したコーナーに表示V周波数を表示します。
オーバークロック	Off/On	オーバークロックを無効または有効にします。

注：

- 1). 「ピクチャー」内の「HDRモード」が有効な場合、「シャドウコントロール」と「ゲームカラー」は調整できません。
- 2). 「ピクチャー」内の「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「オーバードライブ」内の「ゲーミングモード」、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR」、「MBR Sync」および「Extreme」は調整できません。
次の条件時“HDR”の“ピクチャー”が“HDRピクチャー”、“HDRムービー”または“HDRゲーム”、次の項目“ゲーミングモード”、“Game Color”、“MBR”、“MBRシンク”および“エクストリーム”の“オーバードライブ”は調整できません。
- 3). 「ピクチャー」内の「カラースペース」が「sRGB」に設定されている場合、「オーバードライブ」内の「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR」、「MBR Sync」および「Extreme」は調整できません。

ピクチャー



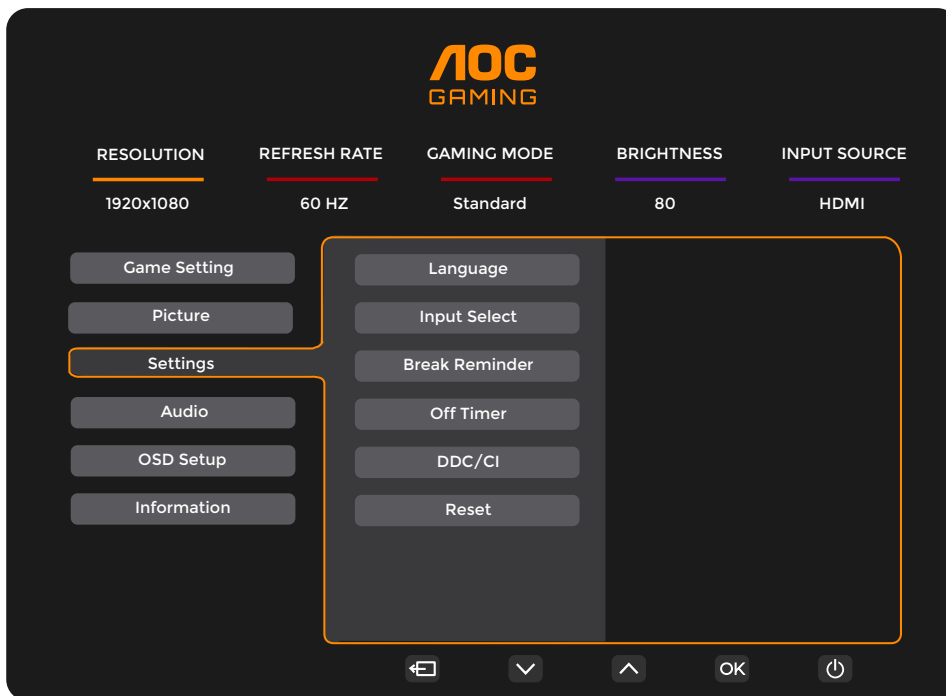
明るさ	0-100	バックライト調整
コントラスト	0-100	デジタルレジスタによるコントラスト
シャープネス	0-100	シャープネスを調整します。
ガンマ	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6	ガンマを調整します。
エコ調整	スタンダード	スタンダードモード
	テキスト	テキストモード
	インターネット	インターネットモード
	ゲーム	ゲームモード
	ムービー	ムービーモード
	スポーツ	スポーツモード
	リーディング	リーディングモード
色温度	ウォーム	ウォーム色温度を再呼び出しします。
	ノーマル	ノーマル色温度を再呼び出しします。
	クール	クール色温度を再呼び出しします。
	ユーザー	色温度を復元します。
赤	0-100	デジタルレジスタからの赤ゲイン
グリーン	0-100	デジタルレジスタからのグリーンゲイン
ブルー	0-100	デジタルレジスタからのブルーゲイン
R.彩度	0-100	R.彩度を調整できます。

G.彩度	0-100	G.彩度を調整できます。
B.彩度	0-100	B.彩度を調整できます。
C.彩度	0-100	C.彩度を調整できます。
M.彩度	0-100	M.彩度を調整できます。
Y.彩度	0-100	Y.彩度を調整できます。
R.色相	0-100	R.色相を調整できます。
G.色相	0-100	G.色相を調整してください。
B.色相	0-100	B.色相を調整してください。
C.色相	0-100	C.色相を調整してください。
M.色相	0-100	M.色相を調整してください。
Y.色相	0-100	Y.色相を調整してください。
HDR	オフ	使用目的に応じてHDRプロファイルを設定してください。 注： HDR信号が検出されると、HDRオプションが調整用に表示されます。
	DisplayHDR	
	HDRピクチャー	
	HDRムービー	
	HDRゲーム	
HDRモード	オフ	HDR効果を再現するように、ピクチャーのカラースペースおよびコントラストが最適化されています。 注： HDR信号が検出されない場合、HDRモードのオプションが調整用に表示されます。
	HDRピクチャー	
	HDRムービー	
	HDRゲーム	
DCR	オフ	ダイナミックコントラスト比を無効にします。
	オン	ダイナミックコントラスト比を有効にします。
カラースペース	パネルネイティブ	標準カラースペースパネルです。
	sRGB	sRGBカラースペースです。
ローブルーモード	オフ	色温度を制御してブルーライトを低減します。
	マルチメディア	
	インターネット	
	オフィス	
	リーディング	
画像比率	フル/アスペクト	表示する画像のアスペクト比を選択してください。

注：

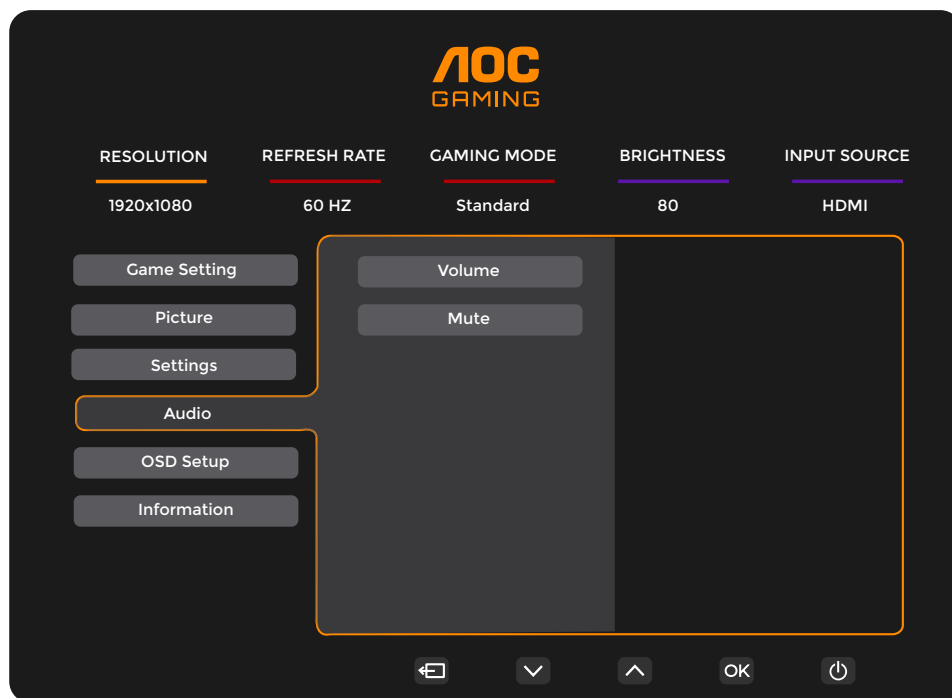
- 1). 「HDRモード」が有効な場合、「コントラスト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「6軸カラーサチュレーション/色相」、「カラースペース」および「LowBlueモード」は調整できません。
- 2). 「HDR」を「DisplayHDR」に設定している場合、「ピクチャー」メニュー内の「HDR」と「シャープネス」以外の項目は調整できません。
次の条件時“HDR”が“HDRピクチャー”,“HDRムービー”または“HDRゲーム”、次の項目“ガンマ”,“エコ調整”,“色温度”,“6軸カラーサチュレーション/色相”,“DCR”,“カラースペース”および“ローブルーモード”は調整できません。
- 3). 「カラースペース」を「sRGB」に設定している場合、「コントラスト」「ガンマ」「エコ調整」「色温度」「6軸カラーサチュレーション/色相」「HDRモード」および「LowBlueモード」は調整できません。
- 4). 「エコ調整」を「リーディング」に設定している場合、「コントラスト」「色温度」「6軸カラーサチュレーション/色相」「DCR」「カラースペース」および「LowBlueモード」は調整できません。
- 5). 「ゲーム設定」内の「ゲーミングモード」が「スタンダード」以外に設定されている場合、次の項目は“エコ調整”,“6軸カラーサチュレーション/色相”,“HDRモード”および“カラースペース”調整できません。

設定



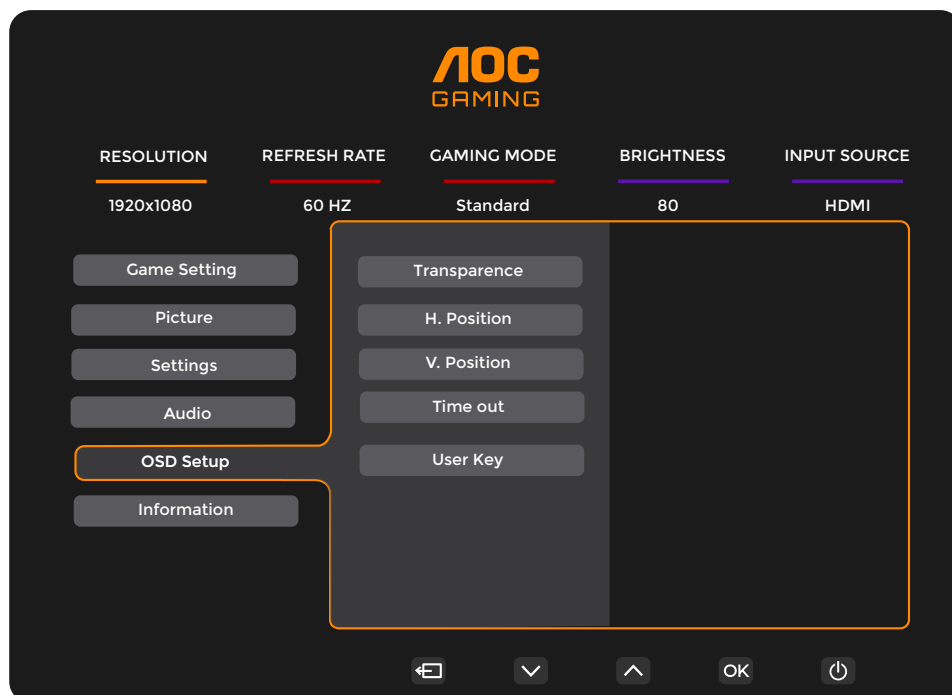
言語		OSDの言語を選択してください。
入力切替	自動 / HDMI / DP	入力信号ソースを選択してください。
休憩リマインダー	Off / On	ユーザーが1時間以上連続で使用した場合に休憩を促します。
オフタイマー	0~24時間	電源オフまでの時間を設定してください。
DDC/CI	いいえ / はい	DDC/CIサポートをオン/オフにします。
リセット	いいえ / はい	メニューを初期設定に戻します。

音声



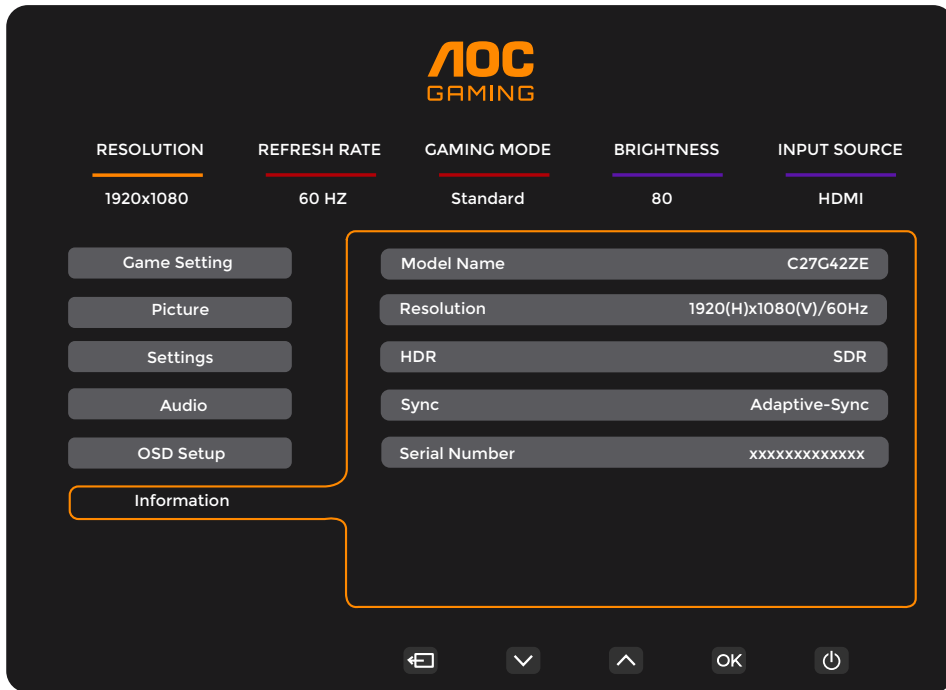
音量	0-100	音量を調整します。
ミュート	Off/On	音量をミュートします。

OSD設定



透過度	0-100	OSDの透過度を調整します。
H. 位置	0-100	OSDの水平位置を調整します。
V. 位置	0-100	OSDの垂直位置を調整します。
タイムアウト	5-120	OSDのタイムアウトを調整します。
ユーザーキー	ゲーミングモード / フレームカウンタ	ユーザー設定 “V” キーショートカットメニュー。

情報



The image shows the 'Information' screen of an AOC Gaming OSD. At the top center is the 'AOC GAMING' logo. Below it are five menu items: RESOLUTION (1920x1080), REFRESH RATE (60 HZ), GAMING MODE (Standard), BRIGHTNESS (80), and INPUT SOURCE (HDMI). On the left side, there is a vertical list of menu options: Game Setting, Picture, Settings, Audio, OSD Setup, and Information. The 'Information' option is highlighted with an orange border. The main content area displays the following information:

Model Name	C27G42ZE
Resolution	1920(H)x1080(V)/60Hz
HDR	SDR
Sync	Adaptive-Sync
Serial Number	xxxxxxxxxxxx

At the bottom of the screen, there are five navigation icons: a left arrow, a down arrow, an up arrow, an 'OK' button, and a power button.

LEDインジケータ

ステータス	LEDカラー
フルパワーモード	ホワイト
アクティブオフモード	オレンジ

トラブルシューティング

問題と質問	考えられる解決策
電源LEDが点灯しません	電源ボタンがONになっていること、および電源コードが接地された電源コンセントとモニターに正しく接続されていることをご確認ください。
画面に画像が表示されません	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続と電源供給を確認してください。 ビデオケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMIケーブルを使用して接続中) HDMIケーブルの接続を確認してください。 (DisplayPortケーブルを使用して接続中) DisplayPortケーブルの接続を確認してください。 ※ HDMI/DisplayPort入力はすべてのモデルでご利用いただけるわけではありません。 電源が入っている場合は、コンピューターを再起動して初期画面（ログイン画面）を表示してください。 初期画面（ログイン画面）が表示される場合は、該当するモード（Windows 7/8/10のセーフモードなど）でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (「最適な解像度の設定」を参照) 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 画面に表示されていますか“入力信号未対応”画面に表示されていますか？ ビデオカードからの信号が、モニターが正常に処理できる最大解像度および周波数を超えた場合に、このメッセージが表示されます。 モニターが正常に処理できる最大解像度および周波数を調整してください。 AOCモニタードライバーがインストールされていることを確認してください。 コントラストと明るさを調整してください。
画像がぼやけたり、ゴーストやシャドウの問題が発生しています	ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターは、コンピューター背面のビデオカード出力コネクタに直接接続することを推奨します。
画面が跳ねたり、ちらついたり、または波状のパターンが表示されます	電氣的干渉を引き起こす可能性のある電気機器を、モニターからできるだけ遠ざけてください。 使用中の解像度で、モニターがサポートする最大リフレッシュレートを使用してください。
モニターがアクティブオフモードから復帰しません	コンピューターの電源スイッチが「ON」の位置にあることを確認してください。コンピューターのビデオカードがスロットにしっかりと装着されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに確実に接続されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルを確認し、ピンが曲がっていないことを確認してください。 キーボードのCAPS LOCKキーを押しながらCAPS LOCK LEDを観察し、コンピューターが正常に動作していることを確認してください。CAPS LOCKキーを押すと、LEDが点灯または消灯します。 モニターのビデオケーブルを確認し、ピンが損傷していないことを確認してください。
原色（赤、緑、青）のいずれかが表示されていません。	モニターのビデオケーブルがコンピューターに確実に接続されていることを確認してください。
画面の表示位置が中央にない、またはサイズが適切ではありません。	H-ポジションおよびV-ポジションを調整するか、ホットキー（AUTO）を押してください。
ピクチャーに色の不具合があります（白色が白く表示されません）。	RGBカラーを調整するか、希望の色温度を選択してください。
画面上に水平方向または垂直方向の干渉が発生しています。	Windows 7/8/10/11のシャットダウンモードを使用して、CLOCKおよびFOCUSを調整してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。
規制およびサービス	www.aoc.comの「サポート」ページにある「規制およびサービス情報」をご参照ください。（お使いの国でご購入いただいたモデルの情報を検索し、「サポート」ページから規制およびサービス情報をご確認いただけます。）

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	C27G42ZE		
	駆動方式	TFTカラー液晶		
	表示可能画像サイズ	68.6 cm (対角)		
	ピクセルピッチ	0.3114 mm (H) × 0.3114 mm (V)		
	ビデオ	HDMIインターフェースおよびDisplayPortインターフェース		
	表示色数	1670万色		
その他	水平走査周波数範囲	30 kHz~290 kHz		
	水平走査サイズ (最大)	597.888 mm		
	垂直走査周波数範囲	48-260 Hz		
	垂直走査サイズ (最大)	336.312 mm		
	最適プリセット解像度	1920X1080@60Hz		
	最大解像度	1920×1080@260 Hz*		
	Plug & Play	VESA DDC2B/CI		
	コネクタ種別	HDMI/DisplayPort/イヤホン出力		
	電源	100-240 V~, 50/60 Hz、1.5 A		
	消費電力	標準時 (デフォルトの明るさおよびコントラスト)	21 W	
		最大 (明るさ=100、コントラスト=100)	≤37W	
		スタンバイモード	≤0.3W	
	放熱	通常動作	71.67 BTU/hr (標準)	
スリープ (スタンバイモード)		<1.02 BTU/hr		
オフモード		<1.02 BTU/hr		
オフモード (ACスイッチ)		0 BTU/hr		
環境条件	温度	動作時	0°C~40°C	
		非動作時	-25°C~55°C	
	湿度	動作時	10%~85% (結露なし)	
		非動作時	5%~93% (結露なし)	
	高度	動作時	0m~5000m (0ft~16404ft)	
		非動作時	0m~12192m (0ft~40000ft)	

*オーバークロッキングは、解像度が1920×1080@260Hzのときに達成されます。オーバークロック中に表示エラーが発生した場合は、リフレッシュレートを240Hzに調整してください。

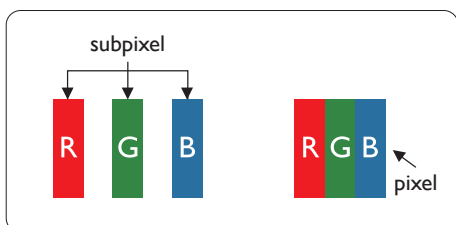


AOCモニター パネルドット欠陥ポリシー

AOCは最高品質の製品をお届けすることを目指しています。当社は業界で最も高度な製造プロセスの一部を採用し、厳格な品質管理を実施しています。ただし、モニターに使用されるパネルにおいて、ドットまたはサブドットの欠陥がまれに発生することがあります。

どのメーカーもすべてのパネルがドット欠陥ゼロであることを保証することはできませんが、AOCは許容範囲を超えるドット欠陥があるモニターを、保証に基づき修理または交換いたします。本通知では、ドット欠陥の種類ごとにその定義と許容される欠陥数の上限を示します。保証に基づく修理または交換を受けるには、モニターパネル上のドット欠陥数がこれらの許容レベルを超えていなければなりません。たとえば、モニターのサブドットのうち、欠陥のあるものは0.0004%を超えてはなりません。

さらに、AOCは、他のものよりも目立ちやすい特定の種類または組み合わせのドット欠陥について、より厳しい品質基準を設定しています。本ポリシーは世界中で有効です。



ピクセルとサブピクセル

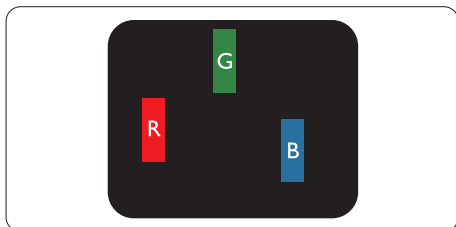
ピクセル (画素) は、赤、緑、青の3色のサブピクセルで構成されています。多数のピクセルが集まって画像を形成します。ピクセルのすべてのサブピクセルが点灯している場合、これら3色のサブピクセルは合わせて1つの白色ピクセルとして見えます。すべてのサブピクセルが消灯している場合、これら3色のサブピクセルは合わせて1つの黒色ピクセルとして見えます。その他の点灯・消灯パターンの組み合わせにより、他の色の単一ピクセルとして見えます。

ドット欠陥の種類

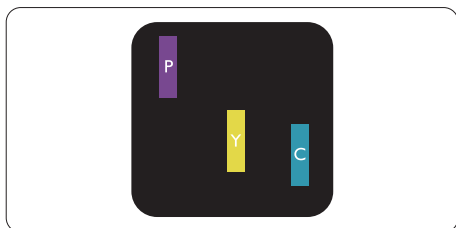
ピクセルおよびサブピクセルの欠陥は、画面上にさまざまな形で現れます。ドット欠陥には2つのカテゴリがあり、各カテゴリには複数のサブピクセル欠陥のタイプがあります。

明点欠陥

明点欠陥とは、常に点灯 (「オン」) しているピクセルまたはサブピクセルのことです。つまり、明点はモニターが暗いパターンを表示している際に、画面上で目立つサブピクセルです。明点欠陥には以下のタイプがあります。



赤、緑、または青のサブピクセルが1つ点灯している状態。



隣接する2つの点灯したサブピクセル:

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = シアン (水色)



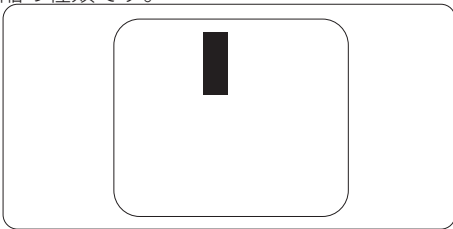
隣接する3つの点灯したサブピクセル（白ピクセル1つ）。

注記

赤または青の明るいドットは周囲のドットよりも50%以上明るく、緑の明るいドットは周囲のドットよりも30%以上明るい必要があります。

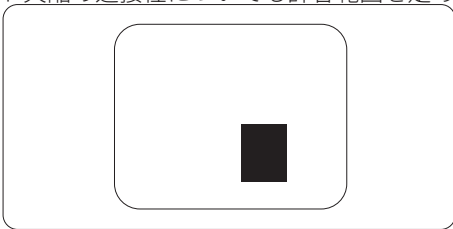
黒ドット欠陥

黒ドット欠陥とは、常に暗いまま、または「消灯」しているピクセルまたはサブピクセルとして現れます。つまり、暗いドットとは、モニターに明るいパターンを表示した際に画面上で目立つサブピクセルのことです。以下が黒ドット欠陥の種類です。



ドット欠陥の近接性

同一タイプのピクセルおよびサブピクセル欠陥が互いに近接している場合、より目立ちやすくなるため、AOCではドット欠陥の近接性についても許容範囲を定めています。



ドット欠陥の許容範囲

保証期間中にドット欠陥による修理または交換の対象となるには、AOC製モニターパネルのピクセルまたはサブピクセル欠陥が、ウェブマニュアルに記載されている許容範囲を超えている必要があります。

明点欠陥	許容レベル
点灯サブピクセル1個	2
隣接する点灯サブピクセル2個	1
隣接する点灯サブピクセル3個（白点1画素）	0
2つの明点欠陥間の距離*	≥15mm
全種類の明点欠陥の合計数	2
暗点欠陥	許容レベル
非点灯サブピクセル1個	5個以下
隣接する非点灯サブピクセル2個	2個以下
隣接する暗いサブピクセル3個	≤0
2つの黒点欠陥間の距離*	≥15mm
全種類の黒点欠陥の合計数	5個以下
ドット欠陥総数	許容レベル
全種類の明点または黒点欠陥の合計数	5個以下

注記

*: 隣接する1個または2個のサブピクセル欠陥は、ドット欠陥1個とみなされます。

プリセットディスプレイモード

標準	解像度 (±1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@67Hz	35	66.667
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.5	75
	640x480@100Hz	51.08	99.769
	640x480@120Hz	61.91	119.518
SD	720x576@50Hz	31.25	50
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
	800x600@60Hz	37.879	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75
	800x600@100Hz	62.76	99.778
	800x600@120Hz	76.302	119.972
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
	1024x768@70Hz	56.476	70.069
	1024x768@75Hz	60.023	75.029
	1024x768@100Hz	80.448	99.811
	1024x768@120Hz	97.551	119.989
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
FHD	1920x1080@60Hz	67.5	60
	1920x1080@120Hz	137.284	120.003
	1920x1080@144Hz	161.999	143.999
	1920x1080@240Hz	274.563	240.002
	1920x1080@260Hz	288.604	260.004
Macモード			
SVGA	832x624@75Hz	49.725	74.551
DOS	720x400@70Hz	31.469	70.087

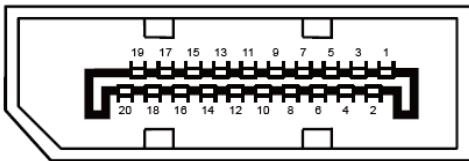
注：VESA規格によると、異なるオペレーティングシステムおよびグラフィックスカードにおいて、リフレッシュレート（フィールド周波数）の計算時に一定の誤差（±1 Hz）が生じる場合があります。互換性を向上させるため、本製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品をご確認ください。

ピン割り当て



19ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDSデータ2+	9.	TMDSデータ0-	17.	DDC/CECグラウンド
2.	TMDSデータ2シールド	10.	TMDSクロック+	18.	+5V電源
3.	TMDSデータ2-	11.	TMDSクロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDSデータ1+	12.	TMDSクロック-		
5.	TMDSデータ1シールド	13.	CEC		
6.	TMDSデータ1-	14.	予約済み (デバイス側では未接続)		
7.	TMDSデータ0+	15.	SCL		
8.	TMDSデータ0シールド	16.	SDA		



20ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	Return DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグ&プレイ DDC2B機能

このモニターは、VESA DDC規格に準拠したVESA DDC2B機能を備えており、モニターがホストシステムに自己の識別情報を通知し、使用されるDDCのレベルに応じてディスプレイ機能に関する追加情報を通信できます。

DDC2Bは、I²Cプロトコルに基づく双方向データチャネルです。ホストは、DDC2Bチャネル経由でEDID情報を要求できます。

HDMI[®]
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE